

AVISO A LA COMUNIDAD

CONCURSO DE ORATORIA EN JAPONÉS

Se informa a la comunidad peruana, que el Director de Culturas Civiles de la Prefectura de Aichi invita a los residentes extranjeros a participar en el "Concurso de Oratoria en Japonés".

Se adjunta la información en japonés e inglés (bases del concurso, fecha de inscripción, etc.) proporcionada por los organizadores.

Para mayor información, ingresar a la siguiente dirección electrónica <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/tabunka/>

Nagoya, 20 de abril de 2022

ねんど
2022年度

がいこくじんけんみん

たぶんかきょうせい

外国人県民による多文化共生

にほんご

日本語スピーチコンテスト

外国人県民による多文化共生日本語スピーチコンテストを開催します。このコンテストに出場して、自分の思いや考えを、日本語で伝えてみませんか？みなさんの応募をお待ちしています！

1 おうぼ 応募できる人

愛知県の学校、会社に通っている人や、愛知県に住んでいる人で、はじめて話せるようになった言葉(母語)が日本語以外の、2016年4月1日より前に生まれた人。

例

「将来の目標」、
「がんばって覚えた
日本語」など

2 スピーチのテーマ

テーマは自由です。あなたの思いや考えを、日本語で伝えてください。

3 おうぼ きかん 応募期間

4月5日(火曜日)から6月21日(火曜日)(必着)までに、裏面の応募先に、スピーチ原稿を送ってください。

4 しゅつじょう 出場できる部門と賞の種類 (())は副賞

しゅつじょうぶもん 出場部門	しょうがくせい 小学生の部	ちゅうがくせい こうこうせい 中学生・高校生の部	いっばん 一般の部
うまれたひ 生まれた日	ねん がつ にち 2010年4月2日～2016年4月1日	ねん がつ にち 2004年4月2日～2010年4月1日	ねん がつ にち まえ 2004年4月1日より前
さいゆうしゅうしょう 最優秀賞	ひとり としよ えんぶん 1人(図書カード 10,000円分)	ひとり としよ えんぶん 1人(図書カード 10,000円分)	ひとり としよ えんぶん 1人(図書カード 10,000円分)
ゆうしゅうしょう 優秀賞	ひとり としよ えんぶん 1人(図書カード 5,000円分)	ひとり としよ えんぶん 1人(図書カード 5,000円分)	ひとり としよ えんぶん 1人(図書カード 5,000円分)
とくべつしょう 特別賞	にん としよ えんぶん 4人(図書カード 5,000円分)		
しょうれいしょう 奨励賞	うえ じゅしゅうしゃいがい 上の受賞者以外で、コンテスト本選に出場した人 (図書カード 3,000円分)		

応募した人の中から、第一次審査で選ばれた20人程度が、コンテストの本選に出場して、スピーチをします。

5 せいげんじかん 制限時間

しょうがくせい
<小学生の部> 3分以内

ちゅうがくせい こうこうせい
<中学生・高校生の部と一般の部> 5分以内

※制限時間を超えると、減点されますので、注意してください。

6 ほんせん かいさいび ばしょ コンテスト本選の開催日と場所

かいさいにちじ
<開催日時> 2022年8月20日(土曜日) 午後1時から午後4時40分まで(予定)

ばしょ
<場所> 愛知県図書館(名古屋市中区)

7 コンテスト本選までのスケジュール

4月5日(火曜日) ～6月21日(火曜日)	応募期間	コンテストに出て、スピーチしたい！という人は、「スピーチ原稿」を書いて、下の応募先に、応募してください。
7月中旬	第一次審査	第一次審査(最初の審査)をする人が、「スピーチ原稿」を読んで、出場者(コンテストに出場する人)を決めます。
	出場者発表	出場者を発表します。
8月20日(土曜日)	コンテスト本選	ついに本選です！

出場者選ばれたら
スピーチの練習だ！制限
時間にも気を付けて！



第一次審査とコンテスト本選では、つぎのポイントをチェックします。

審査基準		参考	第一次審査	コンテスト本選
日本語能力	言葉遣い	主語、述語、目的語など、文法の使い方は正しいか？ 自分の考えが正しく伝わる言葉を選んでいるか？	●	●
	流暢性	言葉のアクセントやイントネーションは正しいか？ スピーチとして聞きやすいように話しているか？	—	●
論旨・論調	オリジナル性	自分らしい考え方ができているか？ 経験や目標など、自分の考えが具体的にになっているか？	●	●
	構成・展開	自分の考えが伝わりやすい話の順番・話の作り方に なっているか？	●	●
	効果	自分の言いたいことが読んだ人・聞いた人に伝わるか？ 外国の人と暮らす社会に興味をもつきっかけになるか？	●	●
	表現力	ジェスチャーや声などに、考えを伝える工夫があるか？ 話し方にやる気や自信があるか？	—	●
制限時間		決められたスピーチの時間内に話し終わっているか？	—	●

8 応募の方法

- コンテストに出場したい人は、学校やボランティア教室など、自分が通っている団体から、郵送もしくは持参で、スピーチ原稿を応募してください。複数の団体に通っている人は、団体を1つだけ選んでください。(例えば、小学校と、日本語教室に通っている人は、小学校から応募してください)。どこにも通っていない人は、個人で応募できます。
- 応募のルールや注意事項については、チラシについている「記入例」をよく読んで提出してください。
- 「400字詰原稿用紙(A4判・縦書き)」か、チラシについている「応募様式」を原稿に使ってください。

応募先・問合せ先

愛知県 県民文化局 県民生活部 社会活動推進課 多文化共生推進室

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

TEL: 052-954-6138 FAX: 052-971-8736 Eメール: tabunka@pref.aichi.lg.jp

URL: <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/tabunka/>

① 将 来 の 夢

② ○ ○ 市 立 △ △ 小 学 校

③ □ 年 (◇ ◇ 年 ◇ 月 ◇ 日 生)

④ 愛 知 ・ タ ブ ン カ ・ 太 郎

⑤ ポ ル ト ガ ル 語

⑥ 日 本 在 住 十 年 五 か 月 (☆ ☆ 年 ☆ 月 か ら)

⑦ コ ン テ ス ト 本 選 出 場 経 験 な し

わ た し は 、

スピーチ原稿は、次の①～⑦を含めて、「小学生の部」は1,000字程度、「中学生・高校生の部」と「一般の部」は1,700字程度で書いてください。
 (コンテスト本選のスピーチ時間は、「小学生の部」は3分以内、「中学生・高校生の部」と「一般の部」は5分以内です。制限時間を超えると減点されますので注意してください。)

- ① … スピーチのタイトルを書いてください。
- ② … 通っている学校や日本語教室の名前を書いてください。
 (応募した団体の名前(1つだけ)を書く。省略した呼び方では書かないこと。)
- ③ … 学年か生年月日のどちらかを書いてください。
- ④ … 名前をフルネームで書いてください。
- ⑤ … はじめて語せるようになったことば(母語)は何語か書いてください。
- ⑥ … 【2022年4月1日時点】で、日本に住んで何年何月何日たっているか書いてください。
 い。一時帰国したことのある人(3か月以内の海外旅行などは除く)は、合計で何年何月何日になるか書いてください。
- ⑦ … これまで、この日本語スピーチコンテストの本選に出場したことがあるか書いてください(ほかの団体が主催したコンテストは含まない)。応募者が多いときは、出場したことがない人を優先することがあります。

★ 注 意 事 項 ★

- 応募したスピーチ原稿は、お返ししません。必要な場合は、あらかじめコピーをとっておくなどしてください。
- 不正行為（例えば、本人以外の方がスピーチ原稿を書いたり、うその学年や生年月日を書いたりすること）は絶対にしないでください。もし、不正があった場合は、入賞者であっても賞を取り消します。
- ほかのコンテストに応募したものや、これから応募する予定のものを提出してはいけません。
- コンテスト本選に出場する人については、名前、学校などの団体名、学年又は年齢、母語を公表します。
- コンテスト本選は誰でも会場に入ることができます。また、報道機関（新聞やテレビなど）の取材が行われる可能性があります。
- 当日の様子を撮影し、写真及び動画を愛知県の広報に活用させていただきます。また、スピーチコンテスト終了後、希望者には、利用目的を確認し、映像（動画）の貸出をする予定です。

＜参考：コンテスト本選について＞

- ・ 第一次審査を通過しても、コンテスト本選に欠席したり、本選の途中で帰ったりする場合は、原則「失格」とさせていただきます。
- ・ 原稿を見ながらスピーチしても減点しません。
- ・ 「小学生の部」と「中学生・高校生の部」は、出場者の当日往復旅費（自宅・会場間で実際にかかった電車代など）について、出場者本人1人と、一緒に来る家族など1人の計2人分を県が負担します。「一般の部」は、出場者本人の1人分のみ、当日往復旅費を県が負担します。コンテスト本選が終わった後にお支払いします。

2022

Multicultural Japanese Speech Contest for Foreign Residents

Multicultural Japanese speech contest will be held for foreign residents in Aichi. Would you like to participate in the contest and express your thoughts and feelings in Japanese? We will be waiting for your participations!

1 Eligibility

Anyone attending schools, working or living in Aichi Prefecture, whose first language (mother tongue) is non-Japanese and was born before April 1st of 2016.

2 Theme

Choose a theme you like. Express your thoughts and feelings in Japanese.

3 Application Period

April 5th (Tue.) to June 21st (Tue.) (Must arrive no later than June 21st)
Submit your manuscript to the address on the back of this form.

Example
"My dream,"
"My hard
work paid off
by learning
Japanese,"
etc.

4 Division & Award (() Supplementary prize)

About twenty participants will be selected from the primary round to final round to deliver their speeches.

Division	Elementary School Students	Junior & Senior High School Students	Adults
Birthday	April 2 nd , 2010 ~ April 1 st , 2016	April 2 nd , 2004 ~ April 1 st , 2010	Before April 1 st , 2004
First Prize	1 person (10,000 yen Toshō Card)	1 person (10,000 yen Toshō Card)	1 person (10,000 yen Toshō Card)
Second Prize	1 person (5,000 yen Toshō Card)	1 person (5,000 yen Toshō Card)	1 person (5,000 yen Toshō Card)
Special Award	4 people (5,000 yen Toshō Card)		
Encouragement Award	Participants in the final round who did not receive the awards above (3,000 yen Toshō Card).		

5 Length of Speech

<Elementary School Students> Within 3 minutes

<Junior & Senior High School Students and Adults> Within 5 minutes

Please note that if you exceed your time limit, points will be deducted from the score.

6 Date & Place for the Final Round

<Date> August 20th, 2022 (Sat. afternoon)

<Place> Aichi Prefectural Library (Nagoya city Naka ward)

7 Schedule for the Contest (Important Dates)

April 5 th (Tue.) to June 21 st (Tue.)	Application period	Anyone who is interested in making a speech in the contest should write a "manuscript of the speech" and apply to the address below.
The Middle of July	Primary Round	The judges will evaluate the "manuscript of the speech" and select contestants for the final round.
	Announcement of Contestants	The result of the primary round will be announced.
August 20 th (Sat.)	Day of the Japanese Speech Contest	The day of the contest!

I have passed the primary round. Let's practice giving a speech! Can you finish your speech within the time limit?



Judging Criteria

The following points will be evaluated for the primary round and the final contest.

Criteria for Judgment		Observances	Preliminary Round	Final Contest
Japanese Knowledge	Use of language	Do you use correct grammar such as the order of the subject, the predicate verb and the object? How about your words choice?	●	●
	Fluency	Is your accent and intonation of the words are adequate? Is your speech easy to understand for audience?	—	●
Argument and Tone	Originality	Does your speech convey your original points of view? Do you have a concrete idea of your experience and purpose?	●	●
	Composition, development	Is your speech organized to express your thoughts into a coherent structure?	●	●
	Effect	Can readers or listeners comprehend what your speech is trying to convey? Does your speech arouse their interest in the society living with foreigners?	●	●
	Expression	Do you use creativity to convey your idea using gestures and voice? Do you project your motivation and confidence in your way of speech?	—	●
Time limit		Can you finish your speech within the time limit?	—	●

8 How to Apply

- (1) As a rule, students who are interested in participating in the contest must apply through their institutions, such as schools or volunteer Japanese classes where they attend, and turn in a manuscript of their speech by mail or in person. If you are a student and belong to multiple institutions or groups, please choose one of them. (For example, if you go to elementary school and attend a volunteer class after school, please apply through the elementary school.)

Those who do not belong to any institutions can apply on their own.

- (2) Before submitting your application, please read the application rules, as well as “Example” on a separate sheet carefully.

- (3) Please use either store-bought “400-ji zume genkou youshi (A4-ban tategaki)” (manuscript paper for 400 characters (size A4, vertical writing)) or the paper attached to this flier.

Application and Contact Information

**Multicultural Society Section (Tabunka Kyousei Suishinshitsu),
Social Activities Promotion Division, Community Affairs Department,
Bureau of Community and Cultural Affairs, Aichi Prefectural Government**

〒460-8501 Nagoya-shi, Naka-ku, Sannomaru 3-1-2

TEL: 052-954-6138 FAX: 052-971-8736 E-mail: tabunka@pref.aichi.lg.jp

URL: <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/tabunka/>

Example

①	将	来	の	夢																
②	〇	〇	市	立	△	△	小	学	校											
③	□	年	(	◇	◇	年	◇	月	◇	日	生	)								
④	愛	知	・	タ	ブ	ン	カ	・	太	郎										
⑤	ポ	ル	ト	ガ	ル	語														
⑥	日	本	在	住	十	年	五	か	月	(	☆	☆	年	☆	月	か	ら	)		
⑦	コ	ン	テ	ス	ト	本	選	出	場	経	験	な	し							
	わ	た	し	は	、	ゝ														

20 × 20

Please write approximately 1,000 letters for the elementary school division, and 1,700 letters for the junior & senior high school and adult divisions.

Include the following contents ① ~ ⑦ in your script.

(The length of the speech must be 3 minutes or less for the elementary school division, and 5 minutes or less for the junior & senior high school and adult divisions. Please note that if you exceed your time limit, points will be deducted from the score.)

- ① The title of your speech.
- ② The name of your school or volunteer Japanese class (Write only one name of either your school or class. Please write the full name; abbreviation is not acceptable.)
- ③ Your school year or date of birth.
- ④ Your full name.
- ⑤ First language you learned to speak (Your mother tongue.)
- ⑥ How many years and months you have been living in Japan as of April 1st 2022. If you left Japan for more than 3 months, subtract that time and calculate the total length of residency.
- ⑦ Write if you have participated in this contest in the past (not include competitions by other organizations.) If there are many applicants, priorities are given to first-timer to this contest.

★ Attention ★

- Your speech script will not be returned to you. Please make a copy before sending it if you need one.
- In case of unfair practice (plagiarism or informing false age or date of birth) is found, that contestant will be excluded from the contest or revoke the award.
- It is not allowed to turn in the script that you already used or are planning to use for another contest.
- The name of each contestant will be announced to the public, along with the name of his/her school or group, school year and mother tongue.
- Anyone is welcome to join as an audience. There is a possibility that media (newspaper and television) will be interviewing.
- The pictures and videos taken at the contest may be published by the Government of Aichi Prefecture. And after the contest, the videos may be lent to those who wish if the purpose of their use is acceptable.

〈 Note: about Final round 〉

Even if the candidate passes the primary round, but does not show up on the day of the contest or disappear in the middle of the program, he or she will be disqualified.

No points are deducted for using the speech script during the contest.

The Prefectural Government will reimburse the transportation fee (such as the round-trip train fare between home and the venue) of up to 2 people (for each contestant and one accompanying person such as a family member) in the elementary school and junior & senior high school divisions; in the adult division, the fee will be paid only for the contestant.

おうほうようしき
応募様式

 20×20